小さな勇気が大きな愛に

七月は「愛の血液助け合い運動」月間です

血液は、生きた細胞のため、人工的につくることは、できません。したがって、医療に必要な血液は、私たち自身が提供する以外に方法はありません。

毎年、夏になると、輸血に必要な血液が不足がちになります。夏だからといって、病人やけが人が減るわけではないのです。

献血は、愛の奉仕活動です。血液が不足がちな夏こそ、あなたの善意を生かしてほしいものです。

七月は愛の血液助け合い運動月間です。

献血の種類と献血ができる人

献血の種類 / 事項	全血献血		成分献血	
	200mℓ全血献血	400mℓ全血献血	血漿成分献血	血小板成分献血
1回献血量	200mℓ	400mℓ	400mℓ	400mℓ以内
年齢	16歳～64歳	18歳～64歳	18歳～64歳	18歳～54歳
体重	男子 45kg以上 女子 40kg以上	男・女とも50kg以上	男・女とも50kg以上	男・女とも50kg以上
採血間隔	1か月以上	男子 3か月以上 女子 4か月以上	2週間以上	①1週間以上 ②4週間に4回実施した後は、次回までに4週間以上
年間実施回数	男子 6回以内 女子 4回以内	男子 3回以内 女子 2回以内	24回以内	12回以内

※全血献血後、成分献血までの間隔については、全血200mℓ献血後2か月、全血400mℓ献血後男子3か月、女子4か月を超えていること。
※成分献血後、全血献血までの間隔については、2週間を超えていること。
※成分献血後、成分献血までの間隔については、2週間を超えていること。ただし、血小板成分献血後、血小板成分献血までの間隔については、1週間を超えていること。

献血ができない人

① 妊娠していると認められる人、または過去6か月以内に妊娠していたと認められる人
② 最高血圧が100mm（水銀圧）以下の人
③ 献血によって、悪化するおそれがある循環系疾患、血液疾患その他の疾患にかかっていると認められる人
④ 有熱者その他健康状態が不良であると認められる人

選べます 三つの献血

献血には、全血献血と成分献血があり、全血献血は、「二百ミリリットル献血」と「四百ミリリットル献血」に分けられます。つまり、献血には三種類あり、献血するときは、これらの中から選ぶことになります。

二百ミリリットル献血

二百ミリリットル献血は、以前から実施されている献血です。採血量の二百ミリリットルは、全血量の約二十分の一の量です。健康な人であれば、少しも心配はいりません。

四百ミリリットル献血

体内の血液量の15％以内（男性約六百ミリリットル、女性約五百二十五ミリリットル）が失われても、医学的には問題がないといわれています。ですから、四百ミリリットルの献血をしても、健康や日常生活には差しさわりありません。

例えば、病気などの治療に千二百ミリリットルの輸血が必要だとします。二百ミリリットル献血では、六人分の血液が必要ですが、四百ミリリットル献血では、三人分の血液で間に合います。少ない人数で必要量が確保できるだけでなく、数多くの血液を混ぜ合わさなくて済むので、肝炎などの輸血による病気の感染や、そのほかの輸血の副作用を、減らすことができるのです。

四百ミリリットルの献血は、輸血の効果と安全性をより高めるために、必要となっています。

成分献血は必要な成分を採血

成分献血とは、血液中の血漿（けっしょう）あるいは血小板（けっしょうばん）だけを採血する方法です。血漿だけを採血する「血漿成分献血」、血小板だけを採血する「血小板成分献血」があります。これらの献血の方法は、赤血球などの成分を献血者本人に返しますので、献血者にとっても、負担の少ない方法といわれています。成分献血は、血液センターですることができます。

お買物、ご用命は市内で

ニキビ・シミ・肌アレでお悩みの方に
クロロフィル新津美顔教室
ご相談、ご指導は無料です。
費用は、お手入れに必要な化粧料（1品1,000円～2,300円）とテキスト1冊をそろえるだけ！
〒956 新潟県新津市本町3丁目3053-17
TEL 0250-22-2011
◆営業時間 AM11:00～PM7:00 ◆休日 日曜・祭日
※新津商工会議所となり
郵便局
●裕工会議所
●クロロフィル 2F美顔教室

梅干・漬物用 かめ 特売中
1ケより配達します
美術品 贈答品 業務用食器 中野せともの店
本町4丁目 ☎22－1086

献血は健康管理に役立ちます

献血をしていただいた人には、血液検査が行われます。二百ミリリットル献血では、生化学検査（肝臓・腎臓などの機能についての検査）が、四百ミリリットル献血では、生化学検査と血球計数検査（貧血などの検査）が行われ、後で検査結果が通知されることになっています。このほかにも、エイズ（後天性免疫不全症候群）についても、抗体検査が行われます。

また、低比重で献血ができなかった人でも、希望者には、貧血検査を実施しています。

献血は、愛の奉仕活動というだけでなく、自分自身の健康管理にも役立ちます。

献血で病気はうつりません

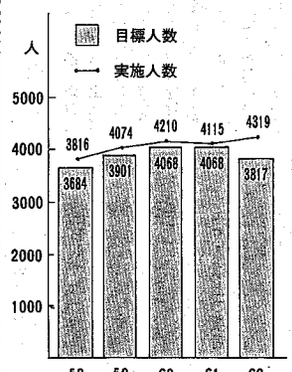
血液を媒体として、まれに感染することのある病気として、エイズ（後天性免疫不全症候群）、B型肝炎、梅毒などがありますが、献血で病気がうつるということは、絶対にありません。

病気やけがと闘っている人たちのために、ぜひ献血にご協力ください。

昨年度は献血目標を達成

当市の献血状況は、上のグラフのとおりです。昭和六十二年度は、献血事業推進協議会の皆さんの積極的なPR活動、市民の皆さんのご協力により、献血の目標人数を大幅に上回ることができました。本当にありがとうございました。

献血の目標人数と実施人数



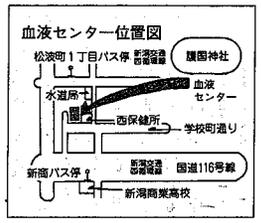
献血の来市日程

□三日(日)の午前十時～正午と午後一時～三時三十分…長崎屋新津店（本町四）
□十一日(月)の午前九時三十分～正午と午後一時～三時三十分…新津工業高校（東町一）
□十三日(水)の午前九時三十分～正午と午後一時～三時三十分…新津高校（秋葉一）

献血状況をテレビ放送

県内の献血状況の紹介がNST新潟総合テレビの「県民の広場」で放送されます。
□とき…七月三日（日）の午前八時十分～八時三十分

成分献血は血液センターで



新潟県赤十字血液センターでは、成分献血も行っています。
□とき…毎週火曜日、木曜日、金曜日（祝祭日は除く）の午前九時～正午、午後一時～四時
□ところ…新潟県赤十字血液センター（新潟市関屋下川原町一丁目三番一二号☎025－231－3125）

献血功労者

五十回以上は21名

献血回数が三十回、五十回および百回を超えられた次の方々が、献血功労者として表彰されています（敬称略）。

◎百回以上の人（一名）
徳永章司（古田）

◎五十回以上の人（二十名）
伊藤藤平（子成場）、昆正登（本町三）、五十嵐春江（出戸）、佐々木和雄（本町三）、寺尾一郎（浦興野）、間一彰（小口）、清水隆（吉岡町）、小田博明（浦興野）、夏井清次（軍場一）、高山美津夫（四ツ興野）、大橋中人（荻島三）、小出正平（本町三）、斎藤トミ（滝谷町）、島倉昌司（中野三）、中村良雄（下興野町）、久保田昌則（美幸町一）、木村正二（滝谷町）、斎藤修（柄目木）、湯田孝男（覚路津）、長谷川等（下新）

◎三十回以上の人（六十六名）
山口忠郎（南町）、熊倉了一（滝谷町）、五十嵐美津（北上一）、馬場龍二（草水町一）、木村博（吉岡町）、田中嘉明（新町一）、石倉賢司（結）、上村浩之（本町二）、伊藤栄治（市職員）、帆苅隆（荻島一）、樋浦和夫（川口）、岡村茂（本町四）、本望京子（滝谷町）、阿部千鶴子（本町四）、今井喜八（新金沢町）、川俣治（山谷町一）、久保田亮（中野三）、柴田憲一（本町三）、阿部忠夫（下興野町）、長谷部信男（新町一）、加藤茂（子成場）、藤田喜英（こがね町）、昆清（山谷町二）、堀水克也（新町三）、志賀新一（小戸下組）、柴山公則（田家二）、阿達浅男（本町四）、中村廣（緑町）、吉田史（田家三）、渡辺宏（秋葉二）、広瀬克巳（滝谷町）、吉田和宏（小戸上組）、岩村直樹（金沢町三）、立石健吾（秋葉二）、田中淳勝（大蔵）、鶴田耕一（塩谷）、下西栄一（北上一）、桂山三郎（金沢町一）、石塚正樹（子成場）、江口昭文（古田）、岡村吉平（本町三）、阿部浩三（新金沢町）、棚橋健（古田）、高橋敏雄（満願寺）、長谷川洋子（西島）、穴沢正十三（新栄町）、赤塚誠也（南町）、横山潤次（新町二）、五十嵐ミツ子（北上一）、梶原謙介（本町四）、石井悦子（山谷町一）、佐藤俊治（本町四）、小林英子（秋葉二）、市野瀬実（南町）、広川雅人（秋葉一）、土田修平（草水町三）、長谷川裕二（朝日）、須藤勝之（本町三）、瀬倉始（滝谷町）、亀山昇平（新栄町）、宮崎義和（吉岡町）、小林憲一（柄目木）、川内喜恵子（小戸上組）、町屋悟（荻島一）、今井光子（美幸町）、吉田実（小戸上組）

お買物、ご用命は市内で

動物の診療・予防・検査・諸手術・入院
預り・健康管理〈月曜日休診・急患随時〉
ニイツ動物病院
新津市本町2丁目7番21号 ☎22－5976・24－6262
（総合結婚式場「一楽」より五泉方面へ200m左側）

銘菓 栗太郎
和洋御菓子司 田家屋
新津市本町四 TEL(22)〇四三〇

銘菓 雪かこい
和洋御菓子司 駿河屋
新津市本町二 TEL(22)〇五四三